カニオオブユ

オオブユ属の種類です。雌成虫の翅(はねの前縁脈に棘(きょく)毛がないこと、サナギの繭は不規則に編まれていること、幼虫の亜下唇基節の中央の歯は強大で3分岐していることなどがオオブユ属の特徴です。

カニオオブユの幼虫やサナギは、穏やかな流れの幅の狭い河川で生息しています。ここで紹介している標本を採集した場所は、京都市北区の氷室と呼ばれる山間部の小さな盆地の河川です。カニオオブユの記載は、ここで採集された標本を基に行われました。









